

県立広島大学

情報学科・経営コースへ

(地域創生学科)

入学を検討中のみなさん



情報学科・経営コース(地域創生学科)と大学院情報マネジメント専攻は

学士・修士5年一貫 教育プログラム

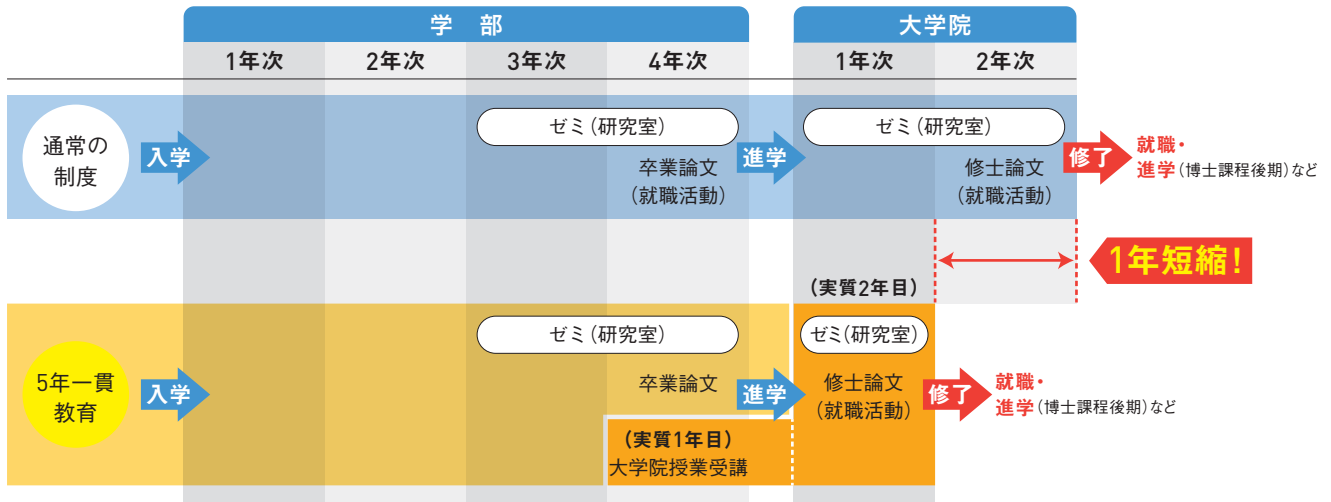
を設置しています

プログラムの
メリット

- 5年間で学士・修士の2つの学位の取得が可能です。
- 学部から積み重ねた研究成果を修士論文として形にすることで、質の高い研究が可能となります。
- 学部・大学院の一貫教育を受け、優れた業績をあげた者としてアピールできます。
- 修士課程の在学期間が1年となるため、授業料等の就学費用が低減できます。

詳しくは裏面をご覧ください

プログラムの概要



プログラムの詳細

情報学科・経営コース(地域創生学科)4年次における情報マネジメント専攻の授業科目の履修

早期履修の条件

- ①3年次前期終了時点において卒業必要単位数を100単位以上修得
- ②累積GPA3.0以上、または、これに準ずる成績評価を受けたと専攻長が認めること
- ③所属学部の長及び卒業論文指導教員から推薦があること

早期履修の内容等

- 前記の申請条件を満たす学生のうち情報マネジメント専攻への進学を志望する者は、早期履修に係る申請を行い、許可を受け、学部4年次において、当該専攻の授業科目を履修することができる。
- 早期履修で修得した単位は、学部4年次に修得した単位として認定する。ただし、その単位は、卒業必要単位には含まれない。

学部4年次の指導体制

主指導教員1名と副指導教員1名の指導体制とする。原則として、大学院入学後も継続指導を行う。

早期履修に係る授業料

早期履修に係る授業料は、徴収しない。

本学大学院(情報マネジメント専攻)への進学

- ①入学者選抜試験を受験し合格しなければならない。ただし、特別な入試や配点は行わない。
- ②早期履修で修得した単位は、入学時点において、入学前の既修得単位として15単位以内を修士課程修了必要単位として認定する。

情報マネジメント専攻における修士課程早期修了の条件

- ①修士課程1年次終了時点で、入学前既修得単位として認定された単位を含めて、修了必要単位(30単位)以上を修得すること。
- ②修士学位論文及び最終試験の結果が優れている(成績評価A+又はAに相当)と認められること。
- ③大学院在学中に、学会発表又は学術論文(紀要を含む)投稿を行うこと、あるいはこれに準ずる研究活動を行ったと専攻長によって認められること。

※上記①～③のいずれかを満たさない場合は、本プログラムの修了とは認められず、早期修了することができない。
その場合は、通常どおり2年間の在学期間が必要となる。